

研究施設で栽培している薬用植物



甘草(カンゾウ)

日本での自生はなく、中国、モンゴル等に自生するマメ科の多年生草本。根から抽出されるグリチルリチンは、肝機能やアレルギーに有効とされ、漢方処方に用いられています。さらに、醤油、味噌、飲料水の甘味料として使用される重要な食品添加物でもあります。

トウキ

セリ科に属する多年生草本。初夏に多数の小さな白色の花を開き、秋に結実。根は当帰と称し、冷え症、血行障害、頭痛、貧血などの漢方薬に配合。婦人科領域で用いられます。



ステビア

キク科ステビア属の多年草。草丈は50cmから1m前後。茎は白い細毛に覆われている。夏から秋にかけて、枝先に白い小花を咲かせる。別名はアマハステビア。

シャクヤク

ボタン科の多年生草本。根は芍薬として漢方薬に配合。成分のひとつ「ペオニフロリン」は筋肉痛を和らげる効能。初夏に赤、白、ピンク色の大輪の花を咲かせ、切り花としての商品化や休耕田での栽培が見込まれます。



ミシマサイコ

石灰岩地帯の原野に自生する多年生草本。夏から初秋にかけ黄色い小さな花が多数開きます。根を柴胡と呼び小柴胡湯等、柴胡剤といわれる漢方薬に配合。慢性疾患を改善する目的で服用されます。

ミシマサイコ茶のご紹介

サイコは、日本では、地下部のみを柴胡として使用しますが、中国では地上部も使われており、「莖葉柴胡」と「竹葉柴胡」が該当します。

玄海町では、薬用植物栽培研究所で栽培されたミシマサイコの地上部をお茶として有効活用して行く予定です。



玄海町次世代エネルギーパークあすびあ

玄海町次世代エネルギーパーク「あすびあ」は一人ひとりが次世代のエネルギーを考え、体験し、元気な未来へのヒントを見つける施設です。



浜野浦の棚田

平成11年7月26日:日本の棚田百選、平成19年4月1日:恋人の聖地に認定されました。



佐賀県 玄海町

薬用植物栽培研究所

〒847-1441 佐賀県東松浦郡玄海町大字今村 5557 番地
◆開園時間 / 9:00 ~ 17:00 ◆休館日 / 第3月曜日
TEL 0955(51)3851 FAX 0955(51)3369
mail yakusouen@town.genkai.lg.jp

薬用植物 栽培研究所



佐賀県 玄海町

3 甘草ハウス 1.2.3 棟



土壌の観点から甘草の栽培方法についての研究を行っています。

甘草はモンゴルや中国など乾燥地に生しているものが多く、その乱獲が砂漠化の一要因とも考えられています。そこで、乾燥地のような痩せた土地で生薬として商品価値の高い甘草を栽培することができれば、付加価値の高い砂漠化対策技術として利用することができ、貴重種である甘草の安定供給の促進を図ることができます。



4 甘草温室 1.2.3 棟



バイオテクノロジーを用いて、グリチルリチンを高含有する品種の作出する研究を行っています。甘草に含まれるグリチルリチンはショ糖の150倍もの甘味を持つことから、食品の甘味料としても利用されています。その他にも抗炎症作用、抗アレルギー作用など様々な薬効を示すことも分かっており、高含有する品種を開発することでより薬理性の高い甘草の栽培が可能となります。



薬用植物栽培研究所

甘草は、漢方薬の70%に使用されている最も使用頻度の高い重要な生薬です。日本国内の使用量だけでも年間に1,100 tにもなります。しかし、現在ではそのほとんどが中国からの輸入に依存しています。

玄海町では九州大学と平成20年度から薬用植物にかかる共同研究を行っており、甘草をはじめとした薬用植物の栽培を玄海町の新たな産業として普及させる取り組みを行なっています。



1 2 ナーサリー栽培温室・薬用花卉栽培温室



5 賢人の林

- ニュートンのリンゴ
- 精子発見のイチョウ
- メンデルのブドウ
- エフェドリン発見のリンデンバウム
- 鑑真和上の菩提樹
- ヒポクラテスのプラタナス
- 縄文アラクシ



「賢人の林」と称するコーナーを設けています。そこにはヒポクラテスのプラタナス、メンデルのブドウ、ニュートンのリンゴ等7種の賢人の木を植栽しています。

6 薬用植物見本園



薬用植物見本園には約100種類の植物があります。

7 人工気象室



温度、湿度、光度など、環境条件を再現することができ、環境が植物に及ぼす複合的な影響について研究することができます。

